

新小岩駅北口地区街づくり勉強会ニュース

<編集・発行 葛飾区都市整備部街づくり推進課>

平素は新小岩駅北口地区の街づくりにご理解を賜り誠にありがとうございます。

平成31年2月26日（火）、葛飾区の主催による「新小岩駅北口地区第9回街づくり勉強会」を開催しました。今回は、新小岩北地区センターに5名の権利者の方々にお集まりいただき、意向調査結果の報告とそれを踏まえた今後の進め方について意見交換を行いました。その概要をご報告いたします。

意向調査の概要

南北自由通路の暫定開通等によるまちの変化が現れ始めているなか、これまで勉強会に参加されたことのない皆さまのご意向を今後の進め方に反映させるため、新小岩駅北口地区の権利者の皆さまを対象とした意向調査を実施しました。

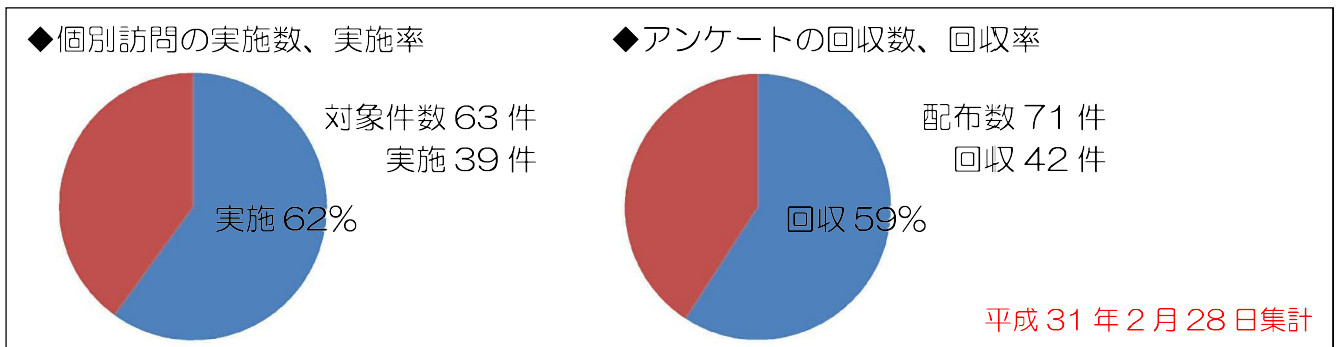
《意向調査の内容》

1. 「個別訪問」によるこれまでの勉強会内容を共有した上でのヒアリング
2. 新小岩駅北口地区の街づくりに関する「アンケート」

《アンケートの配布について》

1. 個別訪問によるアンケートの配布
2. 郵送によるアンケートの配布（遠方の方若しくはご都合を伺い郵送を希望された方）

《個別訪問およびアンケートの結果概要》



今後の進め方について（案）

アンケートや個別訪問にお伺いしたご意見等を踏まえ次年度以降の進め方について、以下の取組みメニュー案を提案し意見交換を行いました。

- 地区全体の課題の共有、街づくりの将来像を共有するため、全体勉強会を開催
 - VR（バーチャル・リアリティ）を利用して、街づくり計画を可視化し、今後のまちづくりの進め方の共有をする。
- 市街地再開発事業を想定した区域での勉強会を開催
 - 制度や事業のしくみの説明、他地区でのまちづくりの牽引役の事例について、建物計画（案）の検討など。

第9回街づくり勉強会における主なご意見

(まちづくりの進め方について)

- 意向調査の結果で賃貸運営の方が多くようですが、そういう地域特性において、どのようにまちづくりを進めていくか、新小岩駅北口地区に似た地域特性のまちづくり事例などを参考にしたら良いのでは？

→今後の進め方(案)の中

にある「他地区でのまちづくりの牽引役の事例について」の内容を検討していく際に考慮いたします。

- 行政が主導で大きな方針を打ち出して、みなさんどうですか？といった昔のタイプのまちづくりはもうできないと思っています。ある街区で権利者がまとまりそうになってくると、民間事業者が入ってきて、その民間事業者のお手伝いで最後まとめていくというのが最近身近な所で行われている再開発事業なのかなと思います。

(市街地再開発事業について)

- 事業は大体いつごろになるのでしょうか？

→アンケート(Q6:お持ちの土地・建物の今後の活用方法のお考え)の回答のなかでは、市街地再開発事業が一番多い結果となっていますが、今のところ、まちづくりの方向性自体が決まってはいない状況です。

- 平井駅北口の再開発ですと、約6年間で再開発組合が設立されました。そこから手続きや着工となり、完成まで4、5年くらいかかる見込みのようです。市街地再開発事業をしようとするとおおよそ10年くらいかかるくらいのスケジュール感のようです。



《意見交換の様子》

次年度以降の取組みについて

今年度の意向調査の結果や勉強会におけるご意見を踏まえ、次年度以降の取組みを検討します。詳細が決まりましたら、お知らせします。

お問い合わせはこちらまで

葛飾区都市整備部街づくり推進課 新小岩駅周辺開発担当(真田、川崎)
〒124-8555 東京都葛飾区立石5-13-1
TEL: 03-5654-8331(直通)

[作業機関 (株)URリンケージ]